

ご協力ありがとうございます！

(敬称略)

新入会：梶原 省三，鳥飼 茂之

☆新入会、随時募集中です！！

鬼木大明神 今月の一句

行き詰まりは次の展開の第一歩と思え！！

もう終わりだと思うのも自分。

いや始まりと思うのも自分。

思わず一歩退くくらいなら思わず

一歩進んでみろ。あきらめるな！

勝負の采配は自分の心が決める

人生で最大の喜びは何でも始めることだ！！



6月の予定

- 2日(土) こらぼらQ でん田植えイベント
研修生脇山歓迎会
- 5日(火) 脇山小学校研修生対面式
- 7日(木) 鹿児島県推進協議会総会
- 9日(土) 体験農園&JR九州労組田植え大会
基礎研修修了式
- 11日(月) 福岡・マレーシア友好協会総会
イエローシートキャンペーン
- 12日(火) 長崎県推進協議会総会
長崎県立大学交流会
- 14日(木) 若竹保育園田植え
- 16日(土) 脇山校区田植え大会&お田植祭
- 17日(日) 佐賀県推進協議会 30周年行事
- 23日(土) 三菱UFJ ニコス朝倉ボランティア
- 27日(水) 早良中学校職場体験(~28日)
- 30日(土) パプアニューギニア OB 研修生・ナラ帰国

中垣氏、研修生・実習生激励

今年度も、インドネシア駐在代表の中垣夫妻が一時帰国の間に来所されセンターの研修生また、技能実習先を訪問し実習生たちとの面談、激励に回っていただきました。国内の他のセンターや技能実習生の受入れ先も訪問され西日本にも1泊2日と短い期間ではありましたが、4名の研修生と9名の技能実習生が在籍しており全員と面談をしました。普段の研修・実習の様子や悩みごと、帰国後のことなどいろいろ話ができたようでした。そして、インドネシアの様子なども聞くことができ研修生・実習生ともこれからの励みになったようでした。また、訪問にあたりそれぞれの受入れ先でご対応いただき、ありがとうございました。(彦坂)



中垣夫妻と技能実習生のチャノさんとワヒッドさん

まるごと!西日本

発行:(公財)オイスカ西日本研修センター まるごと部
福岡市早良区小笠木 678-1
TEL(092)803-0311 FAX(092)803-0322
E-mail: oiscantc@oisca.org 検索 **オイスカ西日本**

第 657号

平成 30 年6月号付録



←Facebook と Instagram に日頃の様子を更新中！是非チェックお願いします！



平成 30 年度 海外研修生入所式

5月12日、快晴に恵まれ今年度の海外研修生入所式&懇親会を開催しました。今年は9ヶ国1地域より16名の優秀な青年達が入所しました。当日は、各自治体、西日本支部、地元脇山からも大勢の方々がお越しいただき、厳粛且つ盛大な式となりました。式での研修生代表挨拶はスリランカのチャムル君が「30年前にオイスカ西日本研修センターでお父さんが学んだこの地で私も頑張ります」と挨拶をしました。第二部の懇親会では、ちょっと趣向を凝らし、新研修生から多くの出し物で賑やかな会となり、研修生も習いたてのたどたどしい日本語ではありましたが多くの方と談笑させていただきました。

来年の3月初旬まで研修を行います、それぞれ限られた時間を有効に使ってもらうように指導していきます。これから多くのイベント等を企画しておりますので是非研修生に会いに来てください。そして、将来、それぞれの国のリーダーになることを夢見て応援よろしくお願いします。(廣瀬)



1987年度研修生のチャムルさんのお父さん

スリランカ研修生のチャムル



北九州推進協議会フィリピン共和国・ミンダナオ視察訪問

5月17日~20日の4日間で北九州推進協議会会員11名と一緒に同協議会が長年支援を続けてきたミンダナオ島ディポログ市を訪問しました。当地は故・池田広志氏が長年活動を行ってきた地でもあり、現在も池田夫人と次男の南海男氏が活動を続けています。現地では1日のみの滞在でしたが、今回の主な活動として、日本人戦没者慰霊塔参拝、ディポログ市長表敬、故・池田氏墓参、CFP校慰問、州知事主催歓迎会参加と盛りだくさんの内容となりました。私も同行させていただきましたが、34年ぶりの当地、随分と整備されました。緑も多く、オイスカを通して多くの方々の植林等が成果を見せてくれました。今後の連携が楽しみです。(廣瀬)



佐賀玉屋バザー

5月13日(日)佐賀市の玉屋デパートにて、オイスカ佐賀県推進協議会主催のタイコットンバザーが行われました。これは毎年母の日に行われ、今回が31回目です。

佐賀県推協からはタイで買い付けをした雑貨や不用品のバザーを行いました、センターからも会場の一角をお借りして野菜などを販売しました。会場は6階でしたが、お立ち寄りいただいたお客様もあり、多くの方々にオイスカの紹介をすることができました。

センターから参加しましたOB研修生のフィジーのニコも2007年の研修生時代にホームステイイベントでお世話になりました佐賀県推協の方たちと再会して思い出話などに花を咲かせていました。佐賀県推協の皆様、お疲れさまでした。また、よろしくお願いします。

(安東)



ニコさんの当日の写真

研修生の表敬訪問

5月15日、16日と今年度入所した研修生16名は福岡県・福岡市・早良区、また研修生10名のご支援をいただいている三菱UFJ銀行の福岡支店を表敬訪問しました。表敬訪問では日本での研修に対する激励を受け、また福岡のご紹介をしていただきました。研修生達は来日して1ヶ月あまりではありませんでしたが覚えた日本語での自己紹介や新研修生を代表してフィジー研修生OBのニコさんが日本での研修の抱負を述べました。これから1年間多くの方々のご支援のもと充実した研修になるようしっかり頑張ってまいりますのでよろしくお願いいたします。(満川)



早良区の表敬訪問



福岡市の表敬訪問



お土産を頂いた時の
研修生OB
のニコさんがお礼を
している様子



三菱UFJ銀行福岡支店の表敬訪問



福岡県庁表敬訪問

アトリエ木下写真撮影会・夕食会

5月30日(水)、会員企業のアトリエ木下様より写真撮影会と夕食会にお招きを頂きました。今年で3回目となり今回は4月にオープンした福岡県志免町にあるアトリエ木下志免中央店のスタジオで行われ研修生達はプロのカメラマンより撮影を受け、女性研修生はメイクとヘアアレンジをしてもらい見違える程に綺麗になり、また研修生からはダンスを皆さんに披露する等して交流会を盛り上げました。夕食会はアトリエ木下浄水通り本店のレストランヴェルフォンセのフランス料理コースでオイスカの野菜を使った料理も振舞われ研修生達は食べたことのないようなメニューの数々に自然と笑みがこぼれ、和やかな雰囲気の中楽しく交流をさせていただきました。今回撮影されました写真は7月26日~29日の期間、福岡天神ソラリア1Fで開かれる写真展に展示をさせていただきます。研修生の晴れ姿をぜひご覧くださいませ。(園田)

アトリエ木下スタジオの木下社長と
スタッフ・オイスカ西日本研修生と
スタッフ



熊本ボランティア

5月23日(水)、あいにくの雨模様となりましたが、今年で2年目を迎える熊本県西原村への被災地支援の一環である草刈り、農業ボランティア活動に研修生全員とスタッフ6名の計25名で参加してきました。

今回のボランティアには、西原村での活動に対し昨年より資金的な支援を頂いているアメリカに拠点をおく「グローバルギビング」という支援団体から、現地調査ということで職員の方と、引率で本部職員のグラゼンさんも同行していただきました。

当日の作業は、河原地区にある棚田の畔草刈り作業と、農業ボランティアでは2ヶ所に分かれてサツマイモのツル切り作業と出荷準備の手伝いを行いました。

この活動を継続してから、ようやく2年が過ぎて一部農業用水路が復旧し、草刈りのお手伝いをしてきた圃場に水が張られ、念願の米作り作業が再開される場所も出始めてきました。

眼に見える成果が徐々に始めていることに喜びを感じながら、予想を上回る面積の法面を刈り取る事が出来ました。(豊田)



西原村の棚田で畔草刈り作業

朝倉ボランティア参加

5月25日、真夏の日差しが眩しい一日でしたが、今年度の研修生にとって、初めての朝倉ボランティアに8名が参加しました。「何のために？」との質問に対し、「どこの国でもいつ災害が発生するかわからない。このボランティア活動を通じて被災地に対する支援の有り方を学んで欲しい」との説明を理解し、被災地農家(いちじく畑)にて土砂の撤去を手伝いました。研修生も休む時間を惜しみながら、少しでもきれいにしたいとの思いで精いっぱい活動しました。帰りの車中で皆、いい夢がみれたのではと思います。今年も定期的に継続していきます。朝倉ガンバレ!!(廣瀬)



体験農園だより

6月のはじめは「梅酵素づくり」の季節でありまして、体験農園の参加者からも毎年4組ほどが参加して酵素づくりを行います。

酵素づくりは年に3回行っておりまして、この時期に作る梅酵素は非常にさっぱりしていて飲みやすく、蒸し暑い夏には最適です。体験農園で収穫された安心、安全の有機野菜と脇山のお米、そしてこの梅酵素があれば、イキイキ健康で長生き間違いなしです。そういえば、話が変わりますが、最近体験農園のお母さま方に「エミューの化粧品」がちょっとしたブームになっていますよ。なんだかとてもお肌にいいらしいですよ。

関心のある方は是非センターまでお問い合わせください。(豊田)



野草酵素づくりの様子